

# 東京・大阪卓球選手権大会香川県代表選考規程

## 1. 優先選考について

- (1) 各種別とも同種別選手を優先とするものとする。
- (2) 当年度全日本卓球選手権大会推薦出場者及び前年度四国卓球選手権大会（一般の部）ランク選手は最優先するものとする。
- (3) 日本卓球協会等の強化事業等に香川県代表として出場することにより、選考会に参加できない場合は、香川県卓球協会の推薦選手として優先するものとする。

※ 各種別で欠員が生じても基準を満たさない場合は補充しない。

## 2. 選考会等について

### (1) 一般の部

- ① 香川県卓球選手権大会(個人戦)のシングルスはベスト 8 の選手、ダブルスはベスト 4 の組から選考する。但し、東京選手権及び参加者が少数の場合はベスト 4 に入った選手から選考するものとする。また、大会日程等により香川県卓球選手権大会では申し込み締め切りに間に合わない場合は、②の順位で選考する。
- ② 「①」で欠員が生じた場合は、同種別選手で下記大会のベスト 4 または 8 以上に入った選手(組)から選考する。但し、東京選手権及び参加者(組)が少数の場合はベスト 4 に入った選手(組)から選考するものとする。

選考については、下記大会の 1 位から順に上位成績者(組)から選考するものとする。

優先順位

- 1) 全日本卓球選手権大会香川県予選会(一般の部)
  - 2) 国民体育大会香川県選考会(成年の部)
  - 3) 香川県卓球協会長杯卓球大会(個人)
  - ③ 「①・②」で欠員が生じた場合は、前年の上記大会及び四国卓球選手権大会一般の部ランク者(前々年度)から選考するものとする。また、前年度の同大会の出場者や当年度のダブルスの出場者から希望があれば、選考対象とすることができる。
  - ④ ダブルスについては、ペア変更がない組を優先する。ペア変更した組については、「①・②」大会のシングルスの上位者(2 名合算ポイント)から選考するものとする。
  - ⑤ 高校 3 年生については欠員があれば希望により選考するものとする。
- ### (2) ジュニア・カデット・ホープスの部
- ① 各種別毎に予選会を実施し、代表選手を決定する。
  - ② 予選会の出場資格については、大阪は各種別のベスト 8、東京はベスト 4 以上を原則とする。
  - ③ 予選会出場資格の詳細については、各種目毎に正副理事長会で決定する。
- ### (3) その他の種別(年代別)
- ① 各種別の県内大会で当年度ベスト 8 以上の選手から選考する。但し、参加者が少数の場合はベスト 4 に入った選手から選考するものとする。
  - ② 申し込みが参加制限を超える場合は、直近の大会(公式戦)上位から選考するものとする。
  - ③ 欠員のある場合は、①と同程度の実力があると認められるものを選考対象とすることができる。

## 3. 選考委員会等について

- (1) 選考委員会は、香川県卓球選手権大会最終日に行う。
- (2) 選考委員は、正副理事長及び理事長指名者とする。
- (3) 選考委員会後に調整の必要が生じた場合は、理事長がこれを行う。

本規程は平成 17 年 2 月 10 日制定  
平成 20 年 4 月 13 日一部改正  
平成 21 年 4 月 12 日一部改正  
平成 22 年 1 月 30 日一部改正  
平成 26 年 2 月 16 日一部改正  
平成 28 年 2 月 14 日一部改正  
平成 30 年 2 月 10 日一部改正